

インバウンドの「変化の兆し」をいち早く **都道府県別訪日外客数と訪問率**

月次指標の早期推計:5月レポート

野村完輔(副主任研究員) 稲田義久(APIR 研究統括兼数量経済分析センター長) 松林洋一(APIR 上席研究員) 内容に関するお問い合わせは下記まで e-mail: nomura-r@apir.or.jp

ポイント

●6月発表データのレビュー: JNTO 訪日外客数

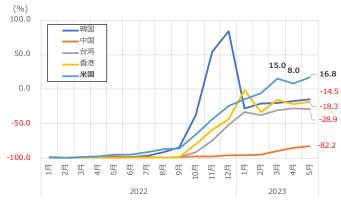
- ▶JNTO 訪日外客統計によれば(図 1 及び表 2)、5 月の訪日外客総数(推計値)は 189 万 8,900 人と着実に回復しつつある(前月:194万9,100人)。2019年同月比では-31.5%と前月(同-33.4%)からマイナス幅は小幅縮小しており、コロナ禍前の約7割を回復した。なお、中国を除いた総数では、176万4,500人、同-12.5%と、コロナ禍前の8割強の回復となっている。出国日本人数は67万5,700人と前月(56万178人)から増加した。大型連休の影響もあり19年比では-53.0%と前月(同-66.4%)から減少幅は縮小。しかし、インバウンド需要に比してアウトバウンド需要はコロナ禍前の5割程度の回復にとどまった。
- ▶訪日外客数のトップ 5 を国・地域別にみると、韓国が 51 万 5,700 人(2019 年同月比-14.5%)と最多であった。次いで台湾が 30 万 3,300 人(同-28.9%)、米国が 18 万 3,400 人(同+16.8%)、香港が 15 万 4,400 人(同-18.3%)、中国が 13 万 4,400 人(同-82.2%)と続く。米国は 3 カ月連続でコロナ禍前を上回り、韓国、香港、台湾の減少幅は着実に縮小している。一方、中国は 2 割弱の回復にとどまっており、依然回復が遅れている(図 2 及び表 2)。
- ▶目的別訪日外客総数(暫定値)をみれば、3 月は 181 万 7,616 人となった(2019年同月比-34.1%)(図 3 及び表 3)。うち、観 光客は 158 万 2,518 人(同-34.4%)、商用客は9 万 2,083 人 (同-43.6%)、その他客は14 万 3,015 人(同-22.8%)であった。
- ▶観光客の TOP5 を国・地域別にみれば、3 月は韓国が 43 万 6,183 人(2019 年同月比-17.9%)と最多であった。次いで台湾が 26 万 6,186 人(同-30.2%)、米国が 18 万 6,329 人(同+26.3%)、香港が 14 万 995 人(同-15.1%)、タイが 10 万 2,555 人(同-26.9%)と続く(表 3)。米国が 2 カ月連続でコロナ 禍前を回復した(前月:同+4.4%)。
- ▶1-3 月期の目的別訪日外客をみれば、観光客は 418 万 8,582 人 (2019 年同期比-41.0%)、商用客は 21 万 2,707 人(同-50.8%)、その他客は 38 万 9,254 人(同-25.6%)であった。観 光客(330 万 6,376 人)と商用客(20 万 1,908 人)は **20 年 1-3 月期の水準**を上回った。
- ▶訪日外客の先行きについては引き続き回復が見込まれているが、地域への誘客促進による一層の消費拡大が今後の課題となろう。

図1 訪日外客数及び出国日本人数の推移



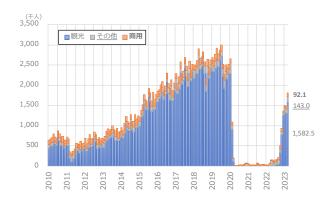
出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成 注) 2021 年まで確定値、22 年、23 年 1-3 月は暫定値、4-5 月は推計値

図2 上位5カ国・地域2019年比の推移



出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成。 注)韓国の 11-12 月の大幅増加は日韓関係悪化の影響が含まれる。

図 3 目的別訪日外客数推移



出所:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」より筆者作成注)目的別訪日外客数については訪日外客数(推計値)から2カ月遅れて発表される。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

*本レポートで使用している観光庁「訪日外国人消費動向調査」の一部 データが公表されていないため、2020年11月公表分レポートより内 容を変更していることにご留意頂きたい。

トピックス 1

●5 月関西の財貨・サービス貿易及び 4 月のサービス産業動向

- ▶関西 5月の輸出は前年同月比-6.4%と4カ月ぶりに減少した(前 月:同+0.8%)。また、輸入は同-13.3%と2カ月連続で減少(前 月:同-3.4%)。対アジア、対 EU 貿易減速の影響が表れた。結 果、関西の貿易収支は+666 億円と4カ月連続の黒字(図4)。輸 出入とも減少したが、輸入の減少幅が大幅拡大したため、黒字を 維持した。
- ▶対中貿易動向をみると(図 5)、関西 5 月の**対中輸出は**前年同月比 -6.8%と 3 カ月ぶりに減少した(前月:同+2.8%)。輸出減に寄 与したのは半導体等製造装置及び非鉄金属等であった。また、対 中輸入は同-11.0%と3カ月ぶりの減少(前月:同+17.3%)。輸 入減に寄与したのは通信機及び衣類及び同附属品等であった。
- ▶5 月の関西国際空港(以下、関空)への訪日外客数は 50 万 1,210 人と 50 万人超の水準となり、回復傾向を維持している(2019 年同月比-33.5%)。また、日本人出国者数は11万3,563人と 前月(8万5,653人)から増加した(同-59.9%)。空港別に訪日外 客数の戻りをみてみると、羽田(同+7.1%)は2カ月連続でコロ ナ禍前を上回り、成田(同-16.5%)はコロナ禍前の8割を回復し た。一方、関空は依然 6 割程度の回復にとどまっている(図 6)。
- ▶4 月のサービス業の活動は社会経済活動の進展から改善。サービ ス業の生産活動を示す第3次産業活動指数(季節調整済み:2015 年平均=100)をみれば(図7)、4月は101.0で前月比+1.2%上 昇し、2カ月ぶりのプラスとなった(前月:同-1.5%)。4月を1-3 月平均と比較すれば、+0.6%上昇した(1-3 月期:前期比 +1.0%)。また、対面型サービス業指数*は 95.0 で同+6.6%上 昇し、2カ月ぶりのプラス(前月:同-9.3%)。うち、運輸業は同 +13.7%、宿泊業は同+9.9%とそれぞれ 2 カ月ぶりに上昇した (前月:運輸業:同-12.7%、宿泊業:同-7.6%)。結果、1-3月 平均比では、+1.6%上昇した(1-3月期:前期比+2.3%)。
- ▶観光関連指数**(2015 年平均=100)は、89.9 と前月比+1.1% 上昇し、2 カ月ぶりのプラス(前月:同-6.4%)(図7)。うち、旅 客運送業(同+4.1%、2カ月ぶり)や宿泊業がそれぞれ上昇に寄与 した。4月を1-3月平均と比較すると、-1.0%低下した(1-3月 期:同+7.7%)。
- *対面型サービス業は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活 関連サービス業及び娯楽業を指す。
- **観光関連指数は第3次産業活動指数のうち、観光庁「旅行・観光サテライト勘 定」の分類に対応する、鉄道旅客運送業、道路旅客運送業、水運旅客運送業、 航空旅客運送業、旅客運送業、その他のレンタル、自動車賃貸業、宿泊業、飲 食店、飲食サービス業、旅行業、映画館、劇場・興行団の各指数の加重平均。

関西 対世界貿易の推移

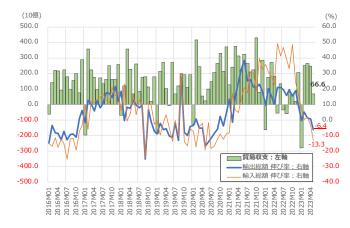


図 5 関西 対中貿易の推移



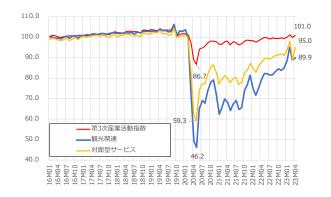
出所:「大阪税関貿易速報資料:近畿圏」より筆者作成

空港別 訪日外客数の伸び率推移:2019年同月比



出所:出入国管理統計より筆者作成。2023年5月値は速報値

図 7 観光関連 対面型サービス 第3次産業:2015年=100



出所:経済産業省「第3次産業活動指数」より筆者作成

トピックス 2

●3月延べ宿泊者数の動向: 関西2府8県

- ▶観光庁によれば、3月の関西2府8県の延べ宿泊者数(全体)は 10,462.3千人泊(表1)。2019年同月比-3.2%と3カ月連続の 減少だが、前月(同-10.3%)からマイナス幅は縮小した。
- ▶日本人延べ宿泊者数は 8,386.6 千人泊となった。2019 年同月 比+4.5%と 6 カ月連続で増加し、増加幅は前月(同+1.7%)から拡大した(表 1 及び図 8)。府県別に延べ宿泊者数を降順にみれば、大阪府 2,960.4 千人泊、京都府 1,860.4 千人泊、兵庫県 1,254.8 千人泊、三重県 718.5 千人泊、和歌山県 391.1 千人泊、滋賀県 357.1 千人泊、福井県 244.0 千人泊、徳島県 212.8 千人泊、鳥取県 208.3 千人泊、奈良県 179.3 千人泊であった。 2019 年同月比でみると、京都府(10 カ月連続)、大阪府(6 カ月連続)、兵庫県(2 カ月ぶり)、徳島県(8 カ月ぶり)がそれぞれ増加した。
- ▶外国人延べ宿泊者数は 2,075.8 千人泊となった。2019 年同月比-25.3%と減少幅は前月(同-41.1%)から縮小した(表 1 及び 図 9)。府県別に延べ宿泊者数を降順にみれば、大阪府 1,075.0 千人泊、京都府 820.6 千人泊、兵庫県 72.0 千人泊、和歌山県 36.2 千人泊、奈良県 22.2 千人泊、滋賀県 17.0 千人泊、三重県 12.7 千人泊、徳島県 12.3 千人泊、鳥取県 4.0 千人泊、福井県 3.8 千人泊であった。2019 年同月比でみると、徳島県が+2.4%と 2020 年 1 月(同+30.2%)以来、プラスに転じた。3 年ぶりに、台湾からのチャーター便が運航されたことが影響したようである。また、滋賀県は前月から減少幅が拡大したが、その他の 府県では減少幅が前月から縮小した。
- ▶関西 2 府 8 県延べ宿泊者を居住地別でみると(図 10)、県内の延べ宿泊者数は 1,646.7 千人泊(2019 年同月比+23.5%)、県外は 8,574.3 千人泊(同-4.1%)であった。伸びをみれば、県内は 18 カ月連続のプラスとなり、増加幅は前月(同+19.0%)から拡大。また、県外は前月(同-11.8%)から減少幅が縮小した。

図8 府県別日本人延べ宿泊者数 推移

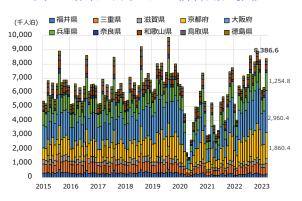


図 9 府県別外国人延べ宿泊者数の推移

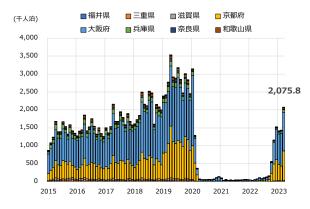
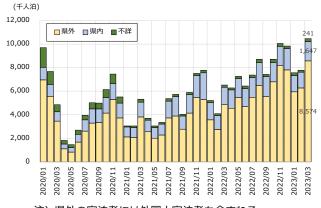


図 10 関西 居住地別延べ宿泊者比率の推移



注) 県外の宿泊者には外国人宿泊者も含まれる。

表1 関西 延べ宿泊者数伸び率:3月

2023年3月		総数			日本人		外国人			
	延べ宿泊者数:	19年比伸び率:	19年比伸び率:	延べ宿泊者数:	19年比伸び率:	19年比伸び率:	延べ宿泊者数:	19年比伸び率:	19年比伸び率:	
	(千人泊)	3月(%)	2月(%)	(千人泊)	3月(%)	2月(%)	(千人泊)	3月(%)	2月(%)	
福井県	247.8	-26.0	-36.4	244.0	-25.9	-35.1	3.8	-35.5	-73.5	
三重県	731.2	-8.0	-8.7	718.5	-5.9	-5.1	12.7	-59.5	-77.5	
滋賀県	374.0	-12.2	-15.5	357.1	-7.3	-9.4	17.0	-58.5	-57.2	
京都府	2,681.0	-0.1	-12.3	1,860.4	9.7	6.4	820.6	-17.0	-44.7	
大阪府	4,035.4	-1.0	-7.7	2,960.4	12.7	9.3	1,075.0	-25.9	-34.3	
兵庫県	1,326.8	-0.9	-9.0	1,254.8	4.2	-3.0	72.0	-46.5	-57.0	
奈良県	201.5	-10.5	19.5	179.3	-3.3	47.0	22.2	-44.4	-77.8	
和歌山県	427.3	-9.1	-12.8	391.1	-5.5	-6.8	36.2	-35.9	-59.9	
鳥取県	212.3	-9.3	-23.4	208.3	-3.9	-16.4	4.0	-77.3	-86.4	
徳島県	225.1	2.7	-3.3	212.8	2.7	-0.5	12.3	2.4	-51.3	
関西2府4県	9,045.9	-1.9	-9.2	7,003.0	7.5	5.1	2,043.0	-24.6	-40.1	
関西2府8県	10,462.3	-3.2	-10.3	8,386.6	4.5	1.7	2,075.8	-25.3	-41.1	
全国	50,678.1	-0.9	-5.5	43,130.9	3.6	2.8	7,547.1	-20.7	-36.1	

出所:観光庁「宿泊旅行統計調査」より筆者作成(図 $8\sim10$ 及び表 1)

表 2 2023 年 5 月 訪日外客数 (JNTO 推計値) (対 2019 年比)

	;	総数 Total		総数 Total				
国・地域	2019年	2023年	伸率(%)	2019年	2023年	伸率(%)		
	5月	5月		1-5月	1-5月			
総数	2,773,091 1,898,900		-31.5	13,753,573	8,638,500	-37.2		
総数(中国除く)	2,016,726	1,764,500	-12.5	10,101,759	8,252,400	-18.3		
韓国	603,394	515,700	-14.5	3,250,791	2,583,400	-20.5		
中国	756,365	134,400	-82.2	3,651,814	386,100	-89.4		
台湾	426,537	303,300	-28.9	2,019,764	1,381,600	-31.6		
香港	189,007	154,400	-18.3	888,859	723,400	-18.6		
タイ	107,857	80,700	-25.2	620,611	446,400	-28.1		
シンガポール	37,650	49,700	32.0	166,819	198,100	18.8		
マレーシア	42,629	34,000	-20.2	207,395	172,200	-17.0		
インドネシア	30,107	31,100	3.3	166,583	162,400	-2.5		
フィリピン	59,578	49,900	-16.2	248,278	222,900	-10.2		
ベトナム	39,900	45,800	14.8	217,828	262,100	20.3		
インド	19,914	18,000	-9.6	77,581	65,300	-15.8		
豪州	46,223	40,800	-11.7	289,623	232,300	-19.8		
米国	156,962	183,400	16.8	699,633	745,400	6.5		
カナダ	35,335	42,300	19.7	158,367	153,200	-3.3		
メキシコ	5,482	8,500	55.1	25,948	28,200	8.7		
英国	31,642	27,700	-12.5	159,897	129,700	-18.9		
フランス	30,863	26,800	-13.2	138,993	104,400	-24.9		
ドイツ	21,552	23,100	7.2	102,782	93,100	-9.4		
イタリア	12,463	11,800	-5.3	63,411	49,100	-22.6		
スペイン	9,971	8,600	-13.7	41,660	30,900	-25.8		
ロシア	9,691	3,000	-69.0	47,096	13,800	-70.7		
北欧地域	11,214	8,600	-23.3	59,537	41,700	-30.0		
中東地域	5,679	8,700	53.2	38,323	42,800	11.7		
その他	83,076	88,600	6.6	411,980	370,000	-10.2		

表 3 2023 年 3 月 目的別訪日外客数 (JNTO 暫定値) (対 2019 年比)

	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
国・地域	2019年	2023年	(中型(0/)	2019年	2023年	(中47/0/)	2019年	2023年	伸率(%)	2019年	2023年	伸率(%)
	3月	3月	伸率(%)	3月	3月	伸率(%)	3月	3月		3月	3月	
総数	2,760,136	1,817,616	-34.1	2,411,650	1,582,518	-34.4	163,242	92,083	-43.6	185,244	143,015	-22.8
韓国	585,586	466,810	-20.3	531,398	436,183	-17.9	29,901	15,056	-49.6	24,287	15,571	-35.9
中国	691,279	75,814	-89.0	587,480	24,397	-95.8	31,393	15,244	-51.4	72,406	36,173	-50.0
台湾	402,433	278,902	-30.7	381,537	266,186	-30.2	11,196	6,660	-40.5	9,700	6,056	-37.6
香港	171,430	144,881	-15.5	166,108	140,995	-15.1	3,491	1,682	-51.8	1,831	2,204	20.4
タイ	147,443	107,975	-26.8	140,219	102,555	-26.9	3,718	2,468	-33.6	3,506	2,952	-15.8
シンガポール	43,687	52,671	20.6	39,575	50,191	26.8	3,444	2,088	-39.4	668	392	-41.3
マレーシア	50,615	38,904	-23.1	45,887	36,126	-21.3	2,508	1,406	-43.9	2,220	1,372	-38.2
インドネシア	39,609	33,173	-16.2	33,105	24,574	-25.8	2,506	1,421	-43.3	3,998	7,178	79.5
フィリピン	48,277	46,569	-3.5	41,263	38,640	-6.4	2,492	3,125	25.4	4,522	4,804	6.2
ベトナム	47,881	53,653	12.1	20,138	19,043	-5.4	3,593	2,973	-17.3	24,150	31,637	31.0
インド	17,752	14,864	-16.3	9,081	9,149	0.7	5,703	3,007	-47.3	2,968	2,708	-8.8
豪州	44,175	45,189	2.3	39,476	42,154	6.8	3,177	2,083	-34.4	1,522	952	-37.5
米国	176,564	203,041	15.0	147,532	186,329	26.3	21,325	11,257	-47.2	7,707	5,455	-29.2
カナダ	37,959	36,370	-4.2	34,527	34,486	-0.1	2,187	1,060	-51.5	1,245	824	-33.8
メキシコ	5,740	5,750	0.2	4,888	5,194	6.3	541	273	-49.5	311	283	-9.0
英国	38,610	34,803	-9.9	31,516	30,515	-3.2	5,248	3,053	-41.8	1,846	1,235	-33.1
フランス	29,408	21,223	-27.8	22,799	17,269	-24.3	4,375	2,293	-47.6	2,234	1,661	-25.6
ドイツ	28,659	25,898	-9.6	21,715	21,666	-0.2	5,438	2,977	-45.3	1,506	1,255	-16.7
イタリア	14,956	12,737	-14.8	11,758	10,483	-10.8	2,463	1,635	-33.6	735	619	-15.8
ロシア	11,701	3,414	-70.8	9,106	2,463	-73.0	1,923	420	-78.2	672	531	-21.0
スペイン	8,916	7,557	-15.2	7,364	6,506	-11.7	1,039	670	-35.5	513	381	-25.7
中東地域	11,726	12,341	5.2	9,865	11,007	11.6	1,265	961	-24.0	596	373	-37.4
その他	105,730	95,077	-10.1	75,313	66,407	-11.8	14,316	10,271	-28.3	16,101	18,399	14.3

注)目的別訪日外客数の定義については、図3注参照。

出所:日本政府観光局(JNTO)、2023年6月21日付より筆者加工